



シミやヨゴレは 大切な衣類を傷めます

「ちょっとしたシミが付いただけ」とか、「それほど汚れてないな」と思っても、汗や透明な飲料などが付いていることがあります。

◎シミやヨゴレは保管中に素材を傷めカビの原因になります

保管中は、高温多湿の環境になりがちです。シミやヨゴレは湿気を吸収する性質がありますからカビが繁殖しやすくなります。カビは特に綿などの植物系繊維やシルクなどのタンパク質系繊維を養分にして成長するため、素材が損傷することになります。また、コーティングなどの化学樹脂素材や加工は加水分解という現象を起こして、剥がれたり、破れやすくなったりします。

クリーニングしたら、湿気がこもらないようにポリ袋から取り出して通気性良く保管することも大切です。



◎シミやヨゴレは保管中に染料を傷めます

皮脂汚れや汗、食べ物や飲み物の成分は、保管中に酸化して黄ばみになることがあります。染料まで酸化分解して変退色が発生します。また、固着して取れにくくなってしまいます。



まごころクリーニング
ホームドライ



品質情報研究所